

2025(令和 7)年度
事業報告書及び附属明細書

一般財団法人 有明環境整備公社

2025(令和7)年度 事業報告書

1. 浄化槽検査事業について

浄化槽の適正な普及促進を図り、生活環境の保全に寄与することを目的として、浄化槽法に基づく法定検査及び福岡県浄化槽法施行細則の規定による浄化槽放流水の検査を以下のとおり実施した。

検査区分		予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
法7条検査	件数	160件	196件	122.5%	160件	122.5%
	金額	1,520,000円	1,770,000円	116.4%	1,458,500円	121.4%
法11条検査	件数	5,568件	5,728件	102.9%	5,718件	100.2%
	金額	50,159,000円	51,507,800円	102.7%	51,505,300円	100.0%
県細則検査	件数	794件	788件	99.2%	827件	95.3%
	金額	7,558,000円	7,392,220円	97.8%	7,843,660円	94.2%

また、本年度の大牟田市における法定検査実施率は以下のとおりとなった。

検査区分	検査対象基数	検査実施基数	実施率	*前年度全国*
法7条検査	196基	196基	100.0%	97.2%
法11条検査	5,924基	5,728基	96.7%	50.9%

2. 環境計量証明事業について

工場排水や河川水等の水質分析、産業廃棄物や土壌等の溶出・含有量試験等、大牟田市をはじめとする近隣自治体・事業所等からの依頼により以下のとおり実施した。

区 分		予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
自治体関係	件数	500件	401件	80.2%	511件	78.5%
	金額	11,000,000円	8,927,270円	81.2%	10,294,020円	86.7%
一般事業所等	件数	3,150件	2,875件	91.3%	2,875件	100.0%
	金額	53,000,000円	51,991,698円	98.1%	51,204,769円	101.5%

また、分析技術の向上と精度管理の徹底を図るため、次のとおり外部精度管理等に参加した。なお、一部の分析項目(*)に管理目標を超過したものがあったため、原因究明と是正処置を実施した。

実施主体及び名称	内 容	実施時期
日本環境分析測定協会 分析値自己管理会「SELF」	電気伝導率	2025年5月
	フェノール類	2025年7月
	カドミウム	2025年9月
	鉄	2025年11月
	1,4-ジオキサン	2026年2月

環境省 環境測定分析統一精度管理調査	基本精度管理（模擬排水試料 3 項目） 高度精度管理（ばいじん試料 4 項目）	2025年 7 月
福岡県環境計量証明事業協会 2025年度共同試験	カドミウム 鉛（＊） 砒素	2025年11月

3. 水道水質検査事業について

水道法に基づく浄水・原水の水質検査や井戸水の飲用適否検査等、近隣自治体や事業所、個人からの依頼により、以下のとおり実施した。

	予 算	実 績	予算対比	前年度実績	前年対比
件数	610件	546件	89.5%	571件	95.6%
金額	6,100,000円	5,513,544円	90.4%	5,480,794円	100.6%

また、水道法第20条第3項に規定する環境大臣登録検査機関の分析精度の向上を目的とした「水道水質検査精度管理のための統一試料調査」及び全国給水衛生検査協会が実施する「2025年度精度管理調査」に次のとおり参加した。なお、一部の分析項目（＊）に管理目標を超過したものがあったため、原因究明と是正処置を実施した。

1) 環境省統一試料調査

参加機関：水道法第20条第3項登録検査機関、水道事業者及び衛生研究所

調査項目：無機物分析…塩化物イオン

有機物分析…シス-1, 2-ジクロロエチレン及びトランス-1, 2-ジクロロエチレン

実施期日：2025年 6 月 4 日～ 6 月25日

2) 全国給水衛生検査協会2025年度精度管理調査

調査項目：無機物分析…亜鉛

有機物分析…ジェオスミン、2-メチルイソボルネオール（＊）

実施期日：2025年10月27日～11月17日

4. 教育研修事業の充実強化について

1) 維持管理実務者講習会の実施

浄化槽に携わる業界関係者の技術及び資質の向上を図り、浄化槽の適正な普及促進に資するため、大牟田市と共催にて以下のとおり研修会を実施した。昨年度と同様に浄化槽に関する教育研究機関である（公財）日本環境整備教育センターに講師を依頼し、関係者に対する研修を行った。

(1) 日時：2026年 1 月20日（火）13:00～16:00

(2) 場所：大牟田市エコサルクセンター 3 階会議室

(3) 内容：小型浄化槽の構造と保守点検

(4) 講師：公益財団法人日本環境整備教育センター 理事 仁木圭三 氏

(5) 対象：浄化槽管理士及び清掃実務者（45名出席）



2) 技術研修・セミナー等への参加

職員の資質及び技術の向上を図るため、関係業界が主催する研修会及びセミナーへの参加を以下のとおり実施した。

(1) 浄化槽検査事業関係（4件）

- ・日本環境整備教育センター 全国浄化槽技術研究集会（茨城県）
- ・浄化槽法指定検査機関四国地区協議会 検査員研修会（高知県）
- ・九州地区浄化槽指定検査機関協議会 検査員研修会（福岡県）
- ・九州地区浄化槽指定検査機関協議会 検査実務責任者会議（福岡県）

(2) 環境計量証明事業及び水道水質検査事業関係（8件）

- ・福岡県環境計量証明事業協会 フォローアップ事業兼勉強会（福岡県）
- ・福岡県環境計量証明事業協会 環境広報見学会研修会（福岡県及び熊本県）
- ・福岡県環境計量証明事業協会 立入検査報告会及び共同試験講評会（福岡県）
- ・全国給水衛生検査協会 全国飲料水検査研究発表会（東京都）
- ・全国給水衛生検査協会 部門管理者研修会（東京都）
- ・全国給水衛生検査協会 飲料水検査精度管理に関する研修会（東京都）
- ・島津製作所 Nexera Lite メンテナンス講習会（福岡県）
- ・久留米科学機器 新技術説明会（福岡県）

5. 啓発普及活動の推進について

1) 食用廃油の回収及びリサイクル事業

小型合併処理浄化槽に流入する食用廃油の量と影響を実態調査し、浄化槽機能の正常化と設置者への啓発を図ることを目的として、廃油回収容器の配布及び廃油の回収を次のとおり実施した。

なお、回収した廃油については、軽油代替燃料等（バイオディーゼル燃料）へ転換し、設置者への還元については、水切りネットまたはキッチンペーパーの配布を行った。

回収した廃油の量	(2025年4月～2026年3月)	延べ1,550L
配布した水切りネットの数量	(2025年4月～2026年3月)	150個
配布したキッチンペーパーの数量	(2025年4月～2026年3月)	216個

2) 大牟田市と共催によるイベントの実施

生活排水による河川等の汚濁の現状、原因等を市民に認識してもらうとともに、水環境浄化に対する浄化槽の果たす役割を広く理解してもらうことにより、浄化槽の適正な普及促進を図ることを目的として、大牟田市と共催にて以下のとおり啓発イベントを開催した。

- (1) 日時：2025年10月26日（日） 10:00～15:00
- (2) 場所：大牟田市エコサックセンター（エコタウンフェア2025）
- (3) 内容：浄化槽及びパネル類の展示並びに相談コーナーの開設ほか
- (4) 対象：一般市民（来場者数約4,250名）



3) 機関誌「クリーンネットワーク」の発刊による配布

浄化槽や水環境に関連する情報を提供するため、機関誌クリーンネットワーク（vol.52）を発行し、関係行政機関や団体、業界等を対象に配布した。

また、公社のホームページについても適宜内容を更新し、広報活動の充実強化を図った。

2025(令和7)年度 事業報告書の附属明細書

1. 会議開催等の状況

1) 評議員会

(1) 第27回評議員会 (2025(令和7)年6月27日開催)

決議事項 ①2024(令和6)年度決算報告の件

②定款一部改正の件

報告事項 ①2024(令和6)年度事業報告の件

②2024(令和6)年度公益目的支出計画実施報告の件

③2025(令和7)年度事業計画・予算の件

(2) 第28回評議員会 (2026(令和8)年2月18日書面表決)

決議事項 ①理事の増員及び選任について

2) 理事会

(1) 第41回理事会 (2025(令和7)年5月27日開催)

決議事項 ①2024(令和6)年度事業報告及び附属明細書承認の件

②2024(令和6)年度計算書類及び附属明細書承認の件

③2024(令和6)年度公益目的支出計画実施報告書承認の件

④監査報告の件

⑤定款一部改正の件

⑥定時評議員会開催日時

⑦2025(令和7)年度第1次補正予算(案)承認の件

報告事項 ①代表理事及び業務執行理事の職務執行状況

(2) 第42回理事会 (2026(令和8)年1月26日書面表決)

決議事項 ①理事の選任に係る評議員会の開催について

(3) 第43回理事会 (2026(令和8)年3月27日開催)

決議事項 ①2025(令和7)年度第2次補正予算(案)承認の件

②2026(令和8)年度事業計画(案)承認の件

③2026(令和8)年度予算(案)承認の件

④業務執行理事選定の件

⑤事務局職員の任免について

⑥評議員会の開催について

報告事項 ①公益目的支出計画の実施完了について

②代表理事及び業務執行理事の職務執行状況

2. 会員の状況（2026年 3 月31日現在）

区 分	当 期 末	前期末比増減
浄化槽保守点検・清掃業者	5 社	± 0 社
浄化槽メーカー	6 社	－ 1 社
浄化槽工事業者	18社	± 0 社
合 計	29社	－ 1 社

3. 役員等に関する事項（2026年 3 月31日現在・50音順）

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別	現職等
理 事 長	角 敬之	常勤	元福岡県環境部長
専務理事	本村 知義	常勤	元大牟田市環境部長
理 事	池田 祐輔	非常勤	大牟田市産業経済部産業振興課産業支援担当課長
理 事	久留須智子	非常勤	共栄環境開発(株)取締役会長
理 事	猿渡 隆弘	非常勤	大牟田市環境部副部長
理 事	仲野 隆志	非常勤	大牟田市企業局総務課長
理 事	森 研一郎	非常勤	(株)森商事顧問
理 事	山本 直隆	非常勤	(一財)福岡県浄化槽協会専務理事
監 事	井手 森生	非常勤	公認会計士
監 事	早川 保章	非常勤	大牟田市環境部環境保全課長
評 議 員	安德 博	非常勤	(一財)福岡県浄化槽協会理事長
評 議 員	伊豫 英樹	非常勤	大牟田市環境部長
評 議 員	太田 英樹	非常勤	福岡県環境部廃棄物対策課長

4. 職員に関する事項（2026年 3 月31日現在）

職 員 数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	9 名	＋ 2 名	47歳 1 か月	18年 7 か月
女 子	6 名	－ 1 名	35歳 6 か月	9 年 5 か月
合計又は平均	15名	＋ 1 名	42歳 5 か月	14年11か月

有資格者数		前期末比増減
環境計量士	4 名	± 0 名
公害防止管理者	4 名	± 0 名
浄化槽法定検査員	7 名	± 0 名
浄化槽技術管理者	4 名	＋ 1 名
浄化槽管理士	7 名	± 0 名

5. その他事業報告書の内容を補足する重要な事項

該当する事項なし